ビクセン製品ご相談窓口のご案内

ビクセン製品につきましてお問い合せ、ご相談（製品の使い方、お買い物相談、修理依頼など）がございましたら、お買い上げの販売店または下記窓口までお問い合せください。なお、修理をご依頼される際は、もう一度**本書（説明およびFAQなど）をご覧になり、故障かどうかをよくご確認ください。**それでも正常に動作しない（不具合と思われる）場合は、

① 商品名　② お買い上げ日　③ 症状または内容　を具体的にご連絡ください。

1. 弊社ホームページからお問い合わせ

お問い合わせ窓口はこちらから　**http://www.vixen.co.jp/contact/index.htm**

WEBページの構成変更等によりリンク切れが起る場合は、トップページ(**http://www.vixen.co.jp/**)よりお進みください。

2. お電話によるお問い合わせ

カスタマーサポートセンター　電話番号：**04-2969-0222**（カスタマーサポートセンター専用番号）※1

受付時間：9:00～12:00・13:00～17:30※2（土・日・祝日、夏季休業、年末年始休業など弊社休業日を除く）

※1：都合によりビクセン代表電話に転送されることもございます。また、お電話によるお問合せは時間帯によってつながりにくい場合もございます。
お問い合わせにスムーズに回答させていただくためにも、"1.弊社ホームページからお問い合わせ"にてご用意しているお問い合わせメールフォームのご利用をお薦めいたします。
※2：受付時間は変更になる場合もございます。弊社ホームページなどでご確認ください。

株式会社ビクセン
〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
[代　表] TEL：04-2944-4000 FAX：04-2944-4045
[ホームページ] http://www.vixen.co.jp

62キ-3-(M)

はじめに

このたびは「APポータブルセット」をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本書は、「APポータブルセット」の取扱説明書です。
ご使用にあたり、赤道儀や他モジュールなど併用する機器の説明書も併せてお読みください。

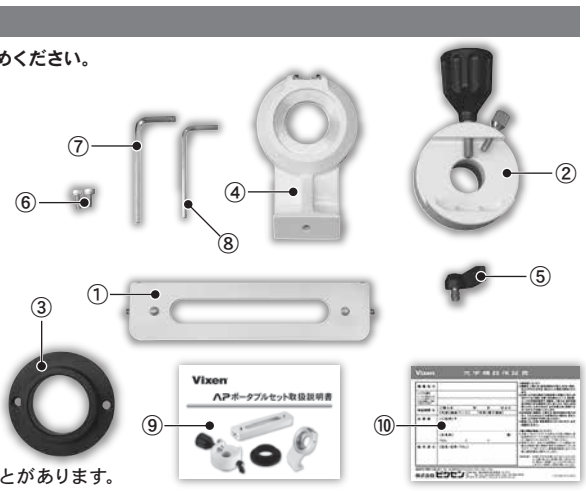
本製品はAPシリーズにご使用いただくパーツの一つであり、単体ではご使用になれません。

◎セット内容の確認

本製品には以下のものが入っています。内容をお確かめください。

◎ APポータブルセットのセット内容

①	スライド雲台プレート
②	APクランプ筒受ユニットH
③	プレートホルダーベース
④	AP極軸ホルダー
⑤	APクランプ
⑥	ネジ：M5×10mm(2本)
⑦	六角レンチ5mm
⑧	六角レンチ4mm
⑨	APポータブルセット取扱説明書（本書）
⑩	保証書（電子機器1年、機械パーツ5年）



※セットでお買い求めの場合は内容明細が異なることがあります。

基本説明/各部名称　AP極軸ホルダー

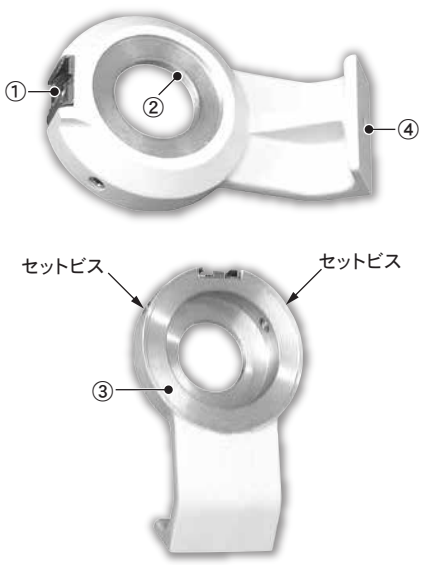
APシリーズモジュール・パーツを組み合わせてポータブル赤道儀として使用するためのパーツです。
カメラ三脚（ネジ：1/4インチ）に搭載します。

①アクセサリーシュー
カメラ用のアクセサリーシュー対応の機器（市販品）を取付けできます。北半球でご使用の場合、ポーラメーター（別売）をご使用いただくことで、北極星が見えなくても簡易的に極軸を合わせることができます。

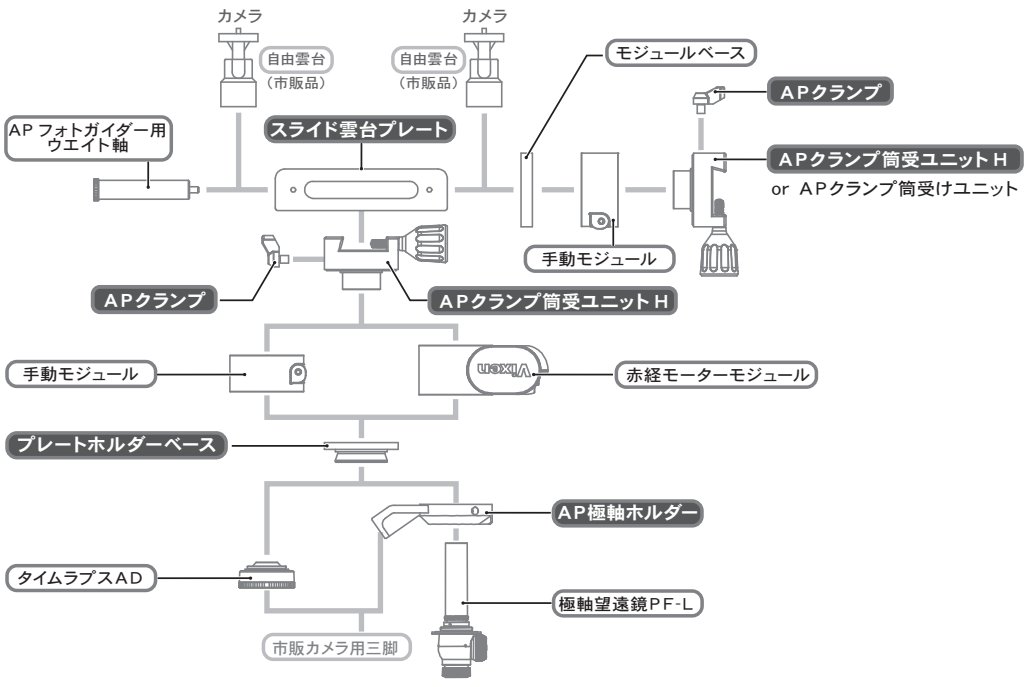
②極軸望遠鏡取付けネジ
極軸望遠鏡PF-L（別売）をご使用いただくことで、手軽に3分角以内の極軸合わせが可能となります。

③プレートホルダーベース接合部
プレートホルダーベースを介して赤経モーターモジュールなど各種モジュール・パーツを取付けます。付属の六角レンチ4mmを使用し、セットビスで固定します。

④1/4インチネジ装備
カメラ三脚（別売・市販：1/4インチネジ）に搭載できます。
目的に合わせて強度を確保できる三脚をご使用ください。



APポータブルシステム図

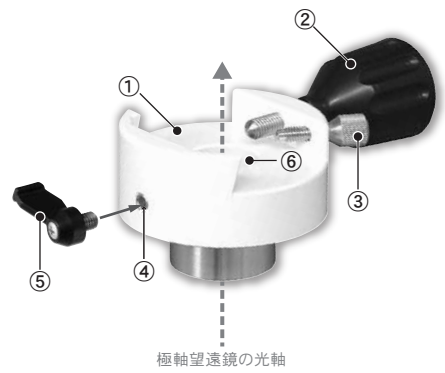


Vixen

APポータブルセット取扱説明書

基本説明/各部名称　APクランプ筒受ユニットH

①プレートホルダー
②鏡筒固定ネジ（プレート固定ネジ）
③鏡筒脱落防止ネジ（プレート脱落防止ネジ）
鏡筒などに装備しているアタッチメントプレートWT、またはスライドバーをプレートホルダー(溝)にはめ、側面の鏡筒固定ネジで挟み込んで固定します。
ネジの頭で平らな面（斜面）を圧迫する方式であるため、着脱がスピーディかつ確実に固定できます。スライドバーの場合は、長さ方向に位置をずらして任意の位置に固定できます。
鏡筒固定ネジをゆるめてしまっても不意な脱落を防止する鏡筒脱落防止ネジも装備しています。
※アタッチメントプレートWT、汎用スライドバー、スライド雲台プレート、スライドバーM/Lなどの取付けに対応します。

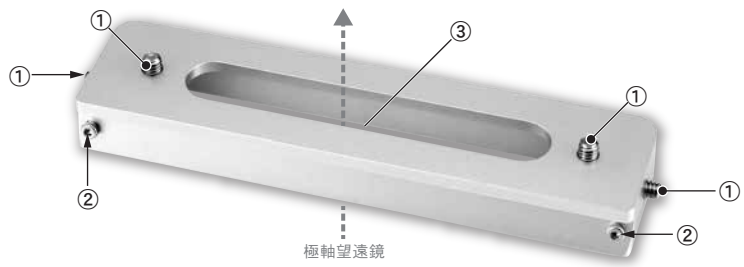


④フリーストップ硬さ調整ビス
⑤APクランプ
本製品は初期状態でフリーストップ仕様となっています。フリーストップ硬さ調整ビスを付属の六角レンチ4mmで回すことでフリーストップのトルクを調整できます。また目的により、ビスをAPクランプと交換することにより、クランプによる固定にも対応します。

⑥極軸窓
極軸望遠鏡の前でも使用できることを想定し、極軸窓を装備しています。(紙面の矢印方向の丸穴)

基本説明/各部名称　スライド雲台プレート

APシリーズマウントに一眼カメラなどカメラネジ穴（1/4インチ）を装備した機器を搭載するためのプレートです。APシリーズの他、ビクセン規格プレートホルダーを搭載した機種すべての架台に取付けできます。(SX2、SXD2赤道儀、ポルタII経緯台など)



①1/4インチネジ
市販のカメラ雲台、一眼カメラなど、1/4インチ・カメラネジを装備している機材を取付けできます。

②落下防止ストッパー
マウント側プレートホルダーに装備の鏡筒固定ネジ（プレート固定ネジ）がゆるんだ際、プレートの不意な落下を防止するネジです。このネジが鏡筒固定ネジ（プレート固定ネジ）と反対側になるように取付けることで機能します。

③極軸望遠鏡対応窓
極軸の延長に取付けた際、極軸望遠鏡の対物レンズ遮蔽を避けるために設けている窓です。プレートがスライドしても窓を確保するため、長穴としています。

組み込み方　赤経モーターモジュールSBOセット、カメラ三脚と組合わせて、APポータブル赤道儀として組立てる例で説明しています。

1 カメラ三脚（ネジ：1/4インチ）にAP極軸ホルダーを取付けます。ネジがゆるまないようにしっかりしめてください。

※三脚のご使用方法につきましては、三脚に付属の説明書をお読みください。

2 APクランプ筒受ユニットHおよび赤経モーターモジュールを組立てます。

赤経モーターモジュールの電気接点がない面を外側にしてAPクランプ筒受ユニットHの突起をはめ込みます

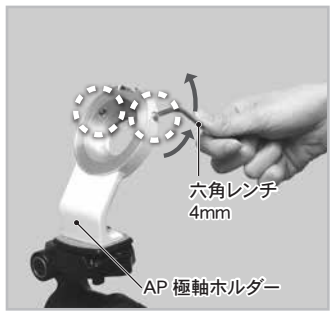
組立て方

3 写真を参考に赤経モーターモジュール（APクランプ筒受ユニットH）を回して、ネジを通す穴（ネジ切りのない大きいほうの穴）の位置を合わせた後、赤経モーターモジュールに付属のネジ3本（M4×20mm）をねじ込みます。六角レンチ3mmでゆるまないようにしっかり固定してください。

4 赤経モーターモジュールにプレートホルダーベースを取付けます。

突起のある面を外側にしてプレートホルダーベースをあてはめてネジを通す穴の位置を合わせ、付属のネジ2本（M5×10mm）で取付けます。六角レンチ4mmでゆるまないようにしっかり固定してください。

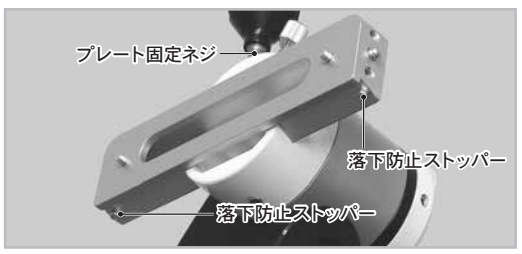
5 AP極軸ホルダーの2本のセットビスを、六角レンチ4mmであらかじめゆるめておきます。目安としてセットビスの頭が外側にわずかに出っ張る程度までゆるめてください。
※ゆるめすぎるとセットビスが外れやすくなりますのでご注意ください。



6 プレートホルダーベースの突起とAP極軸ホルダーを合わせ、**5**でゆるめたセットビス2本をしめて固定します。
固定する配置は任意ですので、好みに合わせて決定してください。

7 写真のように鏡筒固定ネジ、鏡筒脱落防止ネジをゆるめておきます。ゆるめ量が足りないと取付け時にプレートとネジが干渉して取付けできないことがありますので、十分ゆるめてください。

8 スライド雲台プレートをAPクランプ筒受ユニットHの溝にはめます。落下防止のため、写真のような向きに配置してください。（落下防止ストッパーのない面にプレート固定ネジの先端が当たるように配置する）



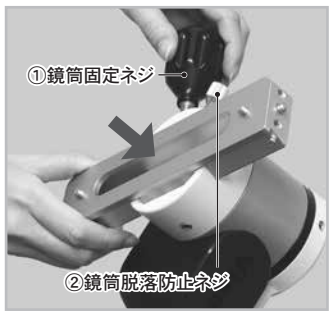
9 スライド雲台プレートをプレートホルダーの溝にはめ、手で支えながらネジをしめて固定します。※1

①鏡筒固定ネジ ⇒ ②鏡筒脱落防止ネジ　※2

の順番でネジをしめます※。ゆるまないようにしっかりしめ込み確実に固定してください。

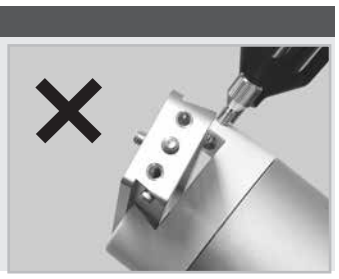
※1:スライド雲台プレート側面(傾斜面部分)をネジの頭で圧迫して取付ける方式となっています。
スライド雲台プレートの側面にネジ穴はございません。

※2:①②が逆手順になると、プレートがしっかり固定できないことがありますのでご注意ください。取外す場合は、プレートまたは機材を手で支えながら②①の順でネジをゆるめてください。



① 注意：接合面を確実に合わせて取付けてください。

接合面を確実に合わせて取付けてください。不安定なままでも固定できる場合がありますが、使用中に機材が脱落する可能性があり大変危険です。



10 目的によりAPクランプを取付けます。
硬さ調整ネジと差替えてご使用いただくことでクランプレバーとしてご使用いただけます。
AP星空雲台(ポータブル赤道儀)仕様など重量バランスが多少崩れたままご使用になることが想定される場合は、必ずAPクランプを取付けてください。
フリーストップ硬さ調整ビスを六角レンチ4mmで取外します。ビスを外すと内部に小さな樹脂製のあて板が入っています。この板はそのまま使用しますので、ビスに付着して一緒に外れてしまった場合は斜めにならないように注意してもう一度ネジ穴に落とし込んでください。

11 APクランプをねじ込んで完成です。

12 クランプをしめた際、レバーの位置を変更したい場合は、市販のプラスドライバーなどでレバーのみを取外し、位置を変更のうえ再度取付けてください。

13 STAR BOOK ONEコントローラー、雲台、カメラを取付けて完成です。

※STAR BOOK ONEコントローラー、雲台、カメラの取扱いにつきましては、それぞれに付属の説明書をお読みください。

仕様

仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

◎スペック

仕様	スライド雲台プレート
プレート規格	ビクセン規格スライドバー（幅44mm）・極軸望遠鏡用対応窓付
機材取付ネジ	1/4インチ×10mm（4本）、M6ネジ穴 4ヶ所
大きさ	182×44×20mm（突起部を除く）
重さ	200g

仕様	APクランプ筒受ユニットH
形式	アリミゾ式筒受・フリーストップ式（硬さ調整可）、鏡筒固定ネジ、鏡筒脱落防止ネジ付
クランプ	APクランプ（付属）取付けによりクランプ対応可
ベアリング	ボールベアリング×1個
対応プレート	スライド雲台プレート、汎用スライドバー、スライドバーM/L、アタッチメントプレートWT、（アタッチメントレール＜鏡筒に装備＞）
大きさ	φ78×56mm（突起部を除く）
重さ	345g

仕様	AP極軸ホルダー
三脚取付けネジ	1/4インチ
極軸望遠鏡取付けネジ	M34×0.75mm
大きさ	114.5×78×77mm
重さ	230g

仕様	プレートホルダーベース
大きさ	φ78×21mm
重さ	90g

◎寸法図